

(第142期) 2024年11月期

事業報告書

2023年12月1日から2024年11月30日まで



NACHI

株式会社 不二越

証券コード 6474

株主の皆様へ

株主の皆様には平素から格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
2024年11月期(2023年12月1日から2024年11月30日まで)の事業の概況についてご報告いたします。

経営環境

当社グループをとり巻く環境は、日本・米州の経済の持ち直しが見られたものの、中国・欧州経済の低迷など、不透明な状況が継続しております。加えて、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の緊迫化、アメリカの保護主義政策に伴う影響など、事業環境は厳しさが増しております。

事業の経過ならびに成果

このような状況のもと、当社グループは、中長期的な脱炭素・EV化をはじめとする産業構造の大変革を見据え、工具、工作機械、ロボット、ベアリング、油圧機器、そして特殊鋼事業をあわせ持つ総合機械メーカーとしての特長を活かし、ユーザーのものづくりに寄与する新商品の開発や技術提案などにより、受注・売上の拡大にとり組んでおります。また、利益の改善に向けて、設備や人員の適正化、標準ベアリングの集約生産、さらには全部門を対象とした合理化、内製拡大など、事業全般の構造改革を推進しております。

以上の結果、当期の売上高は、米州の産業機械・市販分野において需要が拡大しましたが、中国および欧州の建設機械・産業機械分野などでの需要減少や国内の一部自動車メーカーでの減産を受け、2,398億円(前期比9.6%減)、このうち、国内売上高は1,174億円(同6.3%減)、海外売上高は1,224億円(同12.6%減)となりました。

利益面につきましては、原材料価格上昇分の販売価格への転嫁や、生産ラインの自動化・合理化、調達コストダウンにとり組み、為替も円安で推移しましたが、ロボット・油圧機器などでの操業度の悪化が大きく影響し、営業利益は66億円(同44.1%減)、経常利益は42億円(同61.6%減)となりました。また、資本効率の向上をはかるために政策保有株式を縮減し、投資有価証券売却益として36億円を特別利益に計上、一方で余剰設備や人員の適正化を推し進め、構造改革費用として42億円を特別損失に計上し、親会社株主に帰属する当期純利益は33億円(同48.2%減)となりました。

配当金

期末配当金につきましては、収益の状況、今後の事業展開を勘案し、前期に比べ10円減配し、1株につき100円とさせていただきます。

今後のとり組み

今後の事業環境につきましては、当社の主要な事業領域である自動車分野では、新興EVメーカーの台頭や、自動車メーカーの再編が進み、産業機械・建設機械・市販分野では、中国・欧州経済の低迷の長期化による需要回復の遅れ、また、原材料価格の高止まりが続くなど、総じて先行きが見通しにくい状況にあります。

当社グループといたしましては、このような事業環境に対し、軸受部門の集約生産をはじめとした抜本的な構造改革によって、生産性を大幅に引き上げ、変化に強い事業体質へ転換をはかってまいります。また、事業拡大に向けて、成長市場であるアメリカ、そしてインドでの営業体制の強化と当社独自のオンリーワン商品の開発・市場投入によって、受注の拡大にとり組み、業績の一層の向上に努めてまいります。そして、事業活動を通して、環境・社会・ガバナンスなどの課題にとり組み、持続的な企業成長を目指してまいります。

株主の皆様をはじめ関係者の皆様には、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2025年2月



取締役 会長執行役員



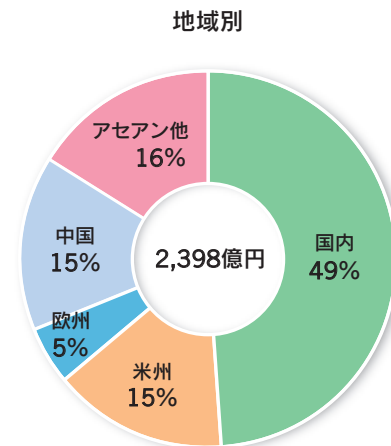
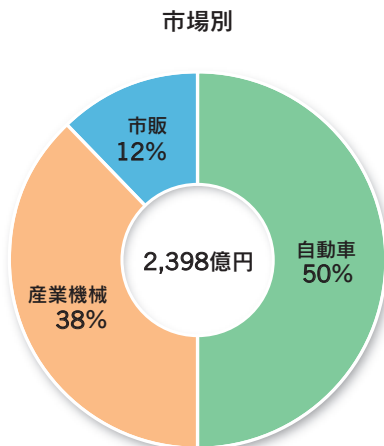
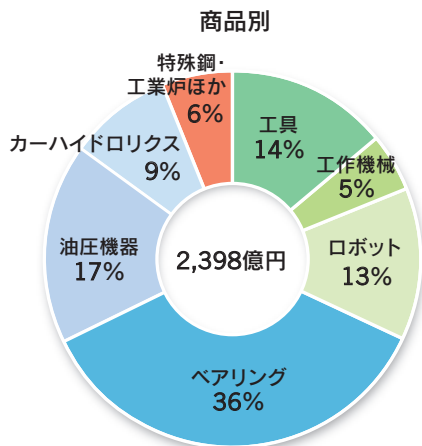
代表取締役 社長執行役員

本間 博夫

黒澤 勉

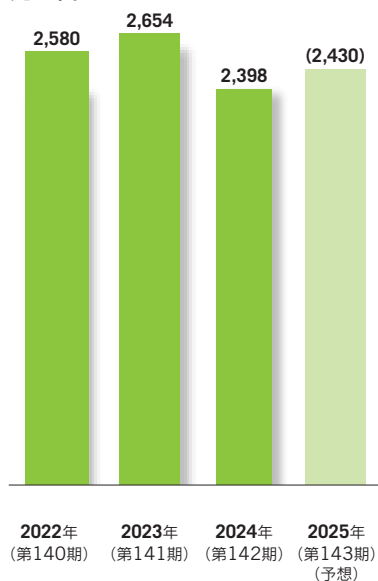
業績の概要(連結)

売上高の構成

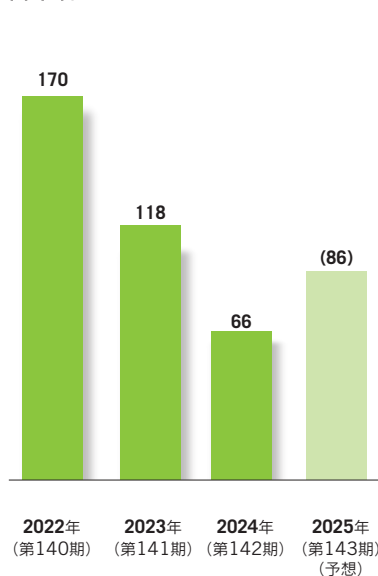


業績の推移

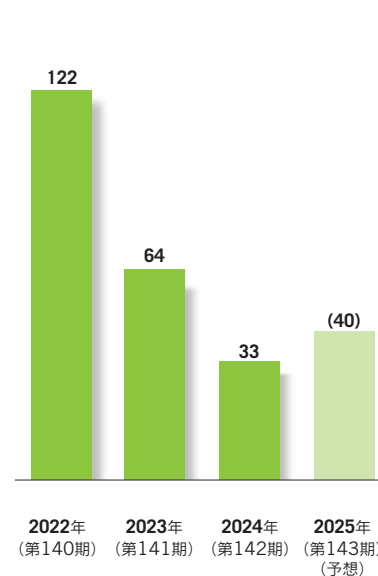
売上高 (億円)



営業利益 (億円)



親会社株主に帰属する当期純利益 (億円)



トピックス

業績改善の取り組み

当社をとり巻く事業環境が大きく変化するなかで、この変化をチャンスと捉え、構造改革、受注拡大、商品開発を柱とする業績改善の取り組み、持続的な企業成長を目指してまいります。

<事業環境の変化>

- 自動車の電動化・自動車メーカーの再編
- 中国メーカーのキャッチアップ
- アメリカ・ファーストによる自国生産回帰
- 世界一の人口を擁するインド経済の台頭



<業績改善に向けた経営の考え方>

構造改革

受注拡大

商品開発

1. 構造改革

軸受部門を中心に最適地生産の考え方で生産集約を進め、収益を最大化してまいります。

○タイでの集約生産

各地で生産していた標準ラジアル軸受を2021年からタイに集約、さらに段取替えない鍛造からの一貫生産ラインを構築。2024年から生産規模の拡大を目的に生産移管を進め、一層の合理化を追求します。



タイ工場
(鍛造からの一貫生産工場)



鍛造



旋削

熱処理

研削

組立



○日本をマザー工場へ

自動車・産業機械向け特殊軸受を日本へ集約、日本をマザー工場として、高性能・高品質ニーズに対応します。



富山事業所



複列4点接触玉軸受



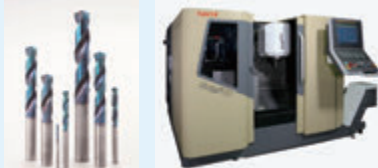
樹脂インサート軸受

2. 受注拡大

アメリカそしてインドを成長市場と位置付け、営業体制を強化しロボットを中心に全商品で拡販してまいります。

○アメリカ

高まる高精度・高能率ニーズに対応



超硬ドリル スカイピング加工機



ナチアメリカ

<ロボットを核に>



ものづくりの自動化・高品質ニーズに対応

○インド

内燃機関の需要に対応



自動車向け特殊軸受 フォーミングラック



ナチテクノロジーインディア

3. 商品開発

当社独自の技術・ノウハウを活かし、既成概念を打ち破る開発商品を市場投入し、新たな需要を創出してまいります。



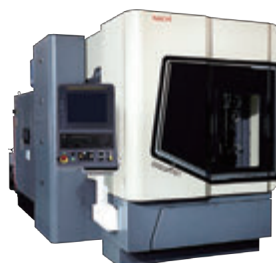
バリ極小化に挑戦する
「バリレスシリーズ」

鋼用に加えて、2024年に非鉄金属用をラインナップに追加



ぶつからないロボット
「MZS05」

従来の協働ロボットから格段に向上した安全性能で自動化ニーズをとり込む



歯車研削盤
「GSGT260」

自動車の電動化で高まる歯車部品の高精度ニーズに対応



ロボットFSW
(摩擦かくはん接合)

アルミと異種材の接合を3次元で実現。車体・バッテリーケースなどの軽量化ニーズに対応

財務諸表の要旨

連結貸借対照表

(単位 百万円)

科目	前期(ご参考) (2023年11月30日現在)	当期 (2024年11月30日現在)
(資産の部)		
流動資産	189,406	170,438
現金及び預金	34,619	34,263
受取手形、売掛金及び契約資産	58,805	54,049
電子記録債権	8,337	8,700
棚卸資産	80,130	67,162
その他	7,513	6,262
固定資産	180,917	164,319
有形固定資産	127,620	115,563
建物及び構築物	33,457	32,189
機械装置及び運搬具	72,573	64,602
土地	10,228	10,218
その他	11,361	8,553
無形固定資産	3,672	4,282
投資その他の資産	49,625	44,473
資産合計	370,324	334,757

(単位 百万円)

科目	前期(ご参考) (2023年11月30日現在)	当期 (2024年11月30日現在)
(負債の部)		
流動負債	119,569	93,848
支払手形及び買掛金	19,094	15,396
電子記録債務	26,021	23,305
短期借入金	45,190	28,210
その他	29,263	26,936
固定負債	81,234	76,243
長期借入金	54,578	52,853
退職給付に係る負債	9,317	8,662
その他	17,338	14,726
負債合計	200,804	170,091
(純資産の部)		
株主資本	131,395	130,628
資本金	16,074	16,074
資本剰余金	11,408	11,543
利益剰余金	110,593	111,352
自己株式	△ 6,681	△ 8,343
その他の包括利益累計額	31,319	28,205
非支配株主持分	6,804	5,831
純資産合計	169,520	164,665
負債及び純資産合計	370,324	334,757

連結損益計算書

(単位 百万円)

科目	前期(ご参考) (2022年12月1日から 2023年11月30日まで)	当期 (2023年12月1日から 2024年11月30日まで)
売上高	265,464	239,892
営業利益	11,873	6,636
経常利益	11,028	4,236
特別利益	46	4,877
特別損失	75	4,384
税金等調整前当期純利益	10,999	4,729
親会社株主に帰属する当期純利益	6,469	3,351

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科目	前期(ご参考) (2022年12月1日から 2023年11月30日まで)	当期 (2023年12月1日から 2024年11月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,030	31,458
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 17,774	△ 7,631
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,125	△ 24,359
現金及び現金同等物の増減額	△ 1,929	△ 1,066
現金及び現金同等物の期首残高	34,754	32,824
現金及び現金同等物の期末残高	32,824	31,758

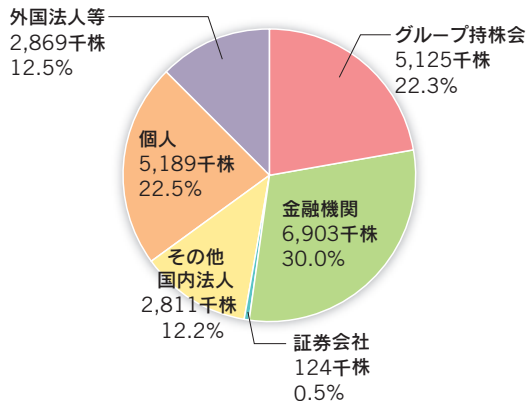
株式の状況 (2024年11月30日現在)

発行済株式の総数 24,919,343株
株主数 18,370名
大株主(上位5名)

(注) 持株比率は自己株式(1,896千株)を控除して計算しています。

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
那智わねい持株会	2,686	11.67
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,747	7.59
ナチ不二越従業員持株会	1,416	6.15
ナチ取引店持株会	1,019	4.43
株式会社北陸銀行	865	3.76

所有者別株式分布



取締役 (2025年2月26日現在)

取締役 会長執行役員 本間博夫	取締役 常務執行役員 澤崎裕一	取締役(常勤監査等委員) 小林昌行
代表取締役 社長執行役員 黒澤勉	取締役 執行役員 佐々木法嗣	取締役(監査等委員) 山崎昌一*
代表取締役 専務執行役員 原英明	取締役 執行役員 国崎晃	取締役(監査等委員) 澤近泰昭*
取締役 常務執行役員 古澤哲	取締役 岡部洋*	取締役(監査等委員) 後藤恵実*

*印は、それぞれ社外取締役です。

会社の概要 (2024年11月30日現在)

設立	1928年12月21日	資本金	160億円	従業員数	3,077名(グループ人員6,943名)
主要な事業内容	機械工具事業 切削工具、塑性加工工具、切断工具、工作機械、機械加工システム、ロボット、ロボットシステム 部品事業 ベアリング、油圧機器、カーハイドロリクス その他の事業 特殊鋼、コーティング、工業炉				
主な国内事業所	本社 東京都港区東新橋1-9-2 汐留住友ビル17F 〒105-0021 Tel. 03-5568-5111 富山事業所 富山市不二越本町1-1-1 〒930-8511 [工具 工作機械 ベアリング ロボット] Tel. 076-423-5111 東日本支社 東京都港区東新橋1-9-2 汐留住友ビル17F 〒105-0021 中日本支社 名古屋市名東区高社2-120-3 ナチ名古屋ビル 〒465-0095 西日本支社 大阪市北区中之島3-2-18 住友中之島ビル5F 〒530-0005 東富山事業所 富山市米田町3-1-1 〒931-8511 [特殊鋼] / 富山市中田3-2-1 〒931-8453 [油圧機器] 滑川事業所 富山県滑川市大掛176 〒936-0802 [工具 油圧機器 カーハイドロリクス コーティング 工業炉]				
主な海外事業所	NACHI AMERICA INC. (アメリカ) NACHI EUROPE GmbH (ドイツ) 不二越(中国)有限公司 那智不二越(江蘇)精密機械有限公司(中国) NACHI TECHNOLOGY (THAILAND) CO., LTD. (タイ)				

株主メモ

証券コード	6474
事業年度	12月1日から翌年11月30日まで
定時株主総会開催時期	2月
基準日	定時株主総会・期末配当 11月30日 中間配当 5月31日
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座管理機関	〒100-8233 東京都千代田区丸の内1-4-1 三井住友信託銀行株式会社
同連絡先 郵便物送付先 お問い合わせ窓口	〒168-0063 東京都杉並区和泉2-8-4 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-782-031 (フリーダイヤル)
ホームページアドレス	https://www.nachi-fujikoshi.co.jp/

■配当金の「口座振込」について

配当金のお受け取りには、安全・確実・便利な「口座振込」をおすすめします。

口座振込のお受け取りは、つぎの3つからお選びいただけます。

株式数比例配分方式 お取引の証券会社の証券口座で、お受け取りいただく方式(証券会社に口座がない株主様は、ご利用いただけません)

登録配当金受領口座方式 ご所有の全銘柄を、1つの銀行等の預金口座で一括して、お受け取りいただく方式(ゆうちょ銀行の口座は、ご指定いただけません)

個別銘柄指定方式 ご所有の銘柄ごとに、銀行等の預金口座を指定し、お受け取りいただく方式

■株式に関するお手続きについて

1. 配当金受取方法のご指定、単元未満株式の買増・買取、住所氏名等のご変更、株式の口座振替申請のお申し出先について

株主様のお取引のある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社に口座を開設されていない株主様は、特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

2. 未払い配当金のお支払い、その他株式事務に関する一般的なお問い合わせ 株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

表紙の写真

バリレスシリーズの被削材を構造用鋼や合金鋼などから拡大し、アルミ合金などの非鉄金属の切削加工でのバリの極小化を実現した「DLC-REVOドリル バリレス」です。

EV化などで需要が高まるアルミ合金の切削加工において、飛躍的な生産性向上に貢献します。